



2011年10月27日(木)
株式会社ソーゴ

ガスと電気のベストミックスでつくる

快適・健康・エコ住宅【ハイブリッド住宅】システムを提案

～給湯・暖房・調理で、ガスと電気それぞれの良さをとりいれる～



加熱機器(リンナイ)



ハイブリッド給湯器(リンナイ)



システムキッチン(ヤマハリビングテック)

要旨

住宅設備機器総合卸商社の株式会社ソーゴ（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：佐藤慶太）が、ヤマハリビングテック株式会社、リンナイ株式会社と協力して、首都圏の中小工務店向けに、長期優良住宅に対応する、ガスと電気を併用した住宅設備機器をパッケージ化いたしました。

給湯・暖房・調理に、ガスと電気のそれぞれの良さを取り入れ、快適性と省エネ性能の両方を実現する「ハイブリッド住宅」システムを提案販売いたします。大手ハウスメーカーの仕様には無い、ガスコンロとIHクッキングヒーターを一緒に搭載する当社オリジナルシステムキッチンで、消費者の目を止め、中小工務店の受注活動と長期優良住宅促進を支援いたします。

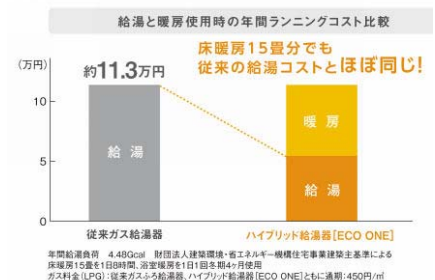
節電が必須課題となっている今、ライフラインを安定化する観点からも、ガスと電気をよりよいスタイルで組み合わせ併用することを、新たな選択肢として提案していきます。

給湯・暖房・調理でガスと電気それぞれのよさをとりいれるハイブリッド住宅システム

給湯システムには、もっとも普及しています瞬間式のガス給湯器と、オール電化住宅で採用されている貯湯式のエコキュートがあります。エコキュートは単純にお湯を作るランニングコストは抑えますが、例えばスポーツクラブに通う方はクラブで入浴を済ませるなど、ライフスタイルによっては、必要以上のお湯を貯湯してしまいます。また、家庭で床暖房やミストサウナなどを利用する場合、深夜電力以外の電気を大量に使用するため、瞬間式のガス給湯器が優位となります。

■給湯・暖房

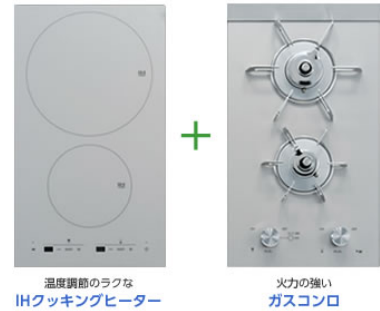
ハイブリッド住宅は、家庭内で最も多く消費されるエネルギーであります「給湯」「暖房」を、ガスと電気のハイブリッド給湯器「エコワン（リンナイ製）」を採用することで、高い省エネ性・ランニングコストパフォーマンスを実現しつつ、床暖房を導入しても2013年度省エネ基準目標値をクリアするなど、快適性や利便性を追求します。



(リンナイ調査)

■調理

調理ではシステムキッチン「ベリー（ヤマハリビングテック製）」を特殊加工し、デザイン性に優れたガスコンロとIHクッキングヒーターを並べて搭載が可能な加熱機器「マイチョイス（リンナイ製）」を採用しております。IHクッキングヒーターのとろ火を使った煮込み料理、ガスコンロならではの土鍋を使った料理など、あらゆるシーンで最適の方法で調理できます。レンジフードもヤマハリビングテックオリジナルの「C（サイクロン）フードⅡ」を採用することで、ガス・IHのいずれにも適した排気が実現できます。



■その他

長期優良住宅への対応は、一般社団法人ハウジング保証及びハウスプラス住宅保証株式会社と協力し、申請から確認審査まで一貫したサポートをしています。

ハイブリッド住宅システムの主な仕様

■給湯・節電

ガスと電気二つのエネルギーを効率良く使用できるハイブリッド給湯器「エコワン」（リンナイ）

■キッチン

ガスや電気の熱源が選択でき自由に設計できる加熱機器「マイチョイス」（リンナイ）

清掃性の高い人造大理石カウンターを配したシステムキッチン「ベリー」（ヤマハリビングテック）

ガス・IHのどちらにも適したレンジフード「C（サイクロン）フードⅡ」（ヤマハリビングテック）

問い合わせ先

株式会社ソーゴー NEX Tソリューション マーケティング課

〒337-0004

埼玉県さいたま市見沼区卸町1-22

TEL：048-682-3666

FAX：048-682-3668

MAIL：hybrid@sogo-v.co.jp

URL：<http://www.sogo-v.co.jp/>

【ハイブリッド住宅システム】

URL：<http://www.sogo-v.co.jp/hybrid/>